一方向から双方向へICTを用いた通信教育のデザイン

東海大学付属望星高等学校　教諭　武政晃弘

はじめに

（１）教育方針

本校は、東海大学の「建学の精神」に基づき、向上心や学習意欲のある人々に「いつでも」「誰でも」「どこでも」学習の機会を提供する目的で創立されました。そして、東海大学との一貫教育を軸として、通信制課程の中の単位制というシステムを活かして、一人ひとりの生徒を大切にする教育を展開しています。本校は、生徒諸君が将来の夢や希望を実現し、社会に貢献する人材となるよう、次の教育方針を定めます。

①人間性を重んじ、生徒の個性を伸ばして心豊かな人間を育成する。
②基礎基本の徹底と学びの喜びを通して、知的好奇心の高揚をはかる。
③自ら考える態度と正しい判断力を養い、社会性とモラルを身につけた人材を育成する。

（２）特徴

①東海大学の建学の精神に基づき、一貫教育を行う（東海大学への推薦入学制度がある）。
②オリジナルの高校通信教育講座を配信する広域通信制の高等学校。
③単位制による通信制課程普通科の高等学校で、学年はない。
④二学期制を採り、学期ごとに単位を認定する。
　春学期（4月～9月）、秋学期（10月～3月）

（３）あゆみ（沿革）

創立者松前重義は、1958年12月に開局した「東海大学超短波放送実用化実験局」（FM東海）を利用し、事情があって高校進学をあきらめている人々にその機会を提供したいと考えました。翌年3月、「東海大学付属高等学校」に「通信教育部」を開設し、5月からFM東海は、本校の「高校通信教育講座」の放送を開始しました。

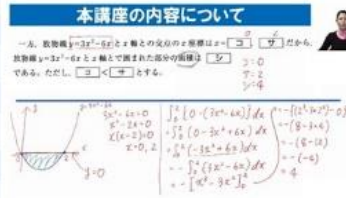
1959年 (昭和34年)	4月	東海大学付属望星高等学校の前身である東海大学付属高等学校通信教育部開校
1963年 (昭和38年)	4月	東海大学付属望星高等学校として独立
1970年 (昭和45年)	4月	FM東京開局（本校の通信教育講座をそのまま継続）
1975年 (昭和50年)	3月	広域通信制高等学校となる
1976年 (昭和51年)	4月	静岡校開設
1979年 (昭和54年)	3月	技能連携コース開設
1981年 (昭和56年)	5月	現在地に校舎移転、独立の校舎を保有
1983年 (昭和58年)	4月	水曜スクーリング開始（東京校のみ）
1989年 (平成元年)	4月	熊本校開設単位制コース開設
1990年 (平成02年)	4月	北海道校開設
1991年 (平成03年)	4月	福岡校開設
1995年 (平成07年)	4月	衛星放送（CS-PCM）による通信教育講座開始
1998年 (平成10年)	3月	FM東京による通信教育講座終了
	4月	衛星放送による通信教育講座へ全面移行
1999年 (平成11年)	4月	完全二学期制（春学期・秋学期）を開始
2000年 (平成12年)	4月	単位制高等学校通信教育課程として、無学年制を完全実施コース名を変更 ・「放送教育コース」 ・「平日教育コース」 ・「技能連携コース」
	10月	秋季募集開始
2002年 (平成14年)	10月	インターネットストリーミング放送開始
2010年 (平成22年)	4月	静岡校・北海道校・福岡校の生徒募集停止 インターネットオンデマンドストリーミング配信（映像）による通信教育講座開始
2013年 (平成25年)	4月	熊本校の生徒募集停止
2016年 (平成28年)	4月	リニューアル（通信制への一本化）実施 タブレット・スマホでの視聴可能に
2021年 (令和3年)	4月	ICT対応新校舎スタート 全館高速インターネット及びwi-fi環境、ICT対応プロジェクターの整備、レポート等の電子化スタート

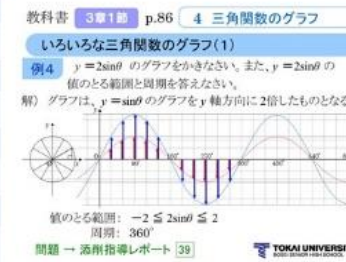


高校通信教育講座スタジオ収録

本校開講科目	
教科	科目名
現代文明論	高校現代文明論
国語	国語総合
	国語表現
	現代文A
	現代文B
	古典A
	古典B
地理歴史	世界史A
	世界史B
	日本史A
	日本史B
	地理B
公民	現代社会
数学	数学Ⅰ
	数学Ⅱ
	数学Ⅲ
	数学A
	数学B
	数学活用
理科	物理基礎
	化学基礎
	生物基礎
	物理
	化学
	生物
保健体育	体育
	保健
芸術	音楽Ⅰ
	美術Ⅰ
	書道Ⅰ
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ
	コミュニケーション英語Ⅱ
	コミュニケーション英語Ⅲ
	英語表現Ⅰ
	英語会話
家庭	家庭基礎
情報	社会と情報
特別講座	音楽鑑賞A　音楽鑑賞B
学校設定科目	演習・研究科目等
総合学習	総合的な学習の時間







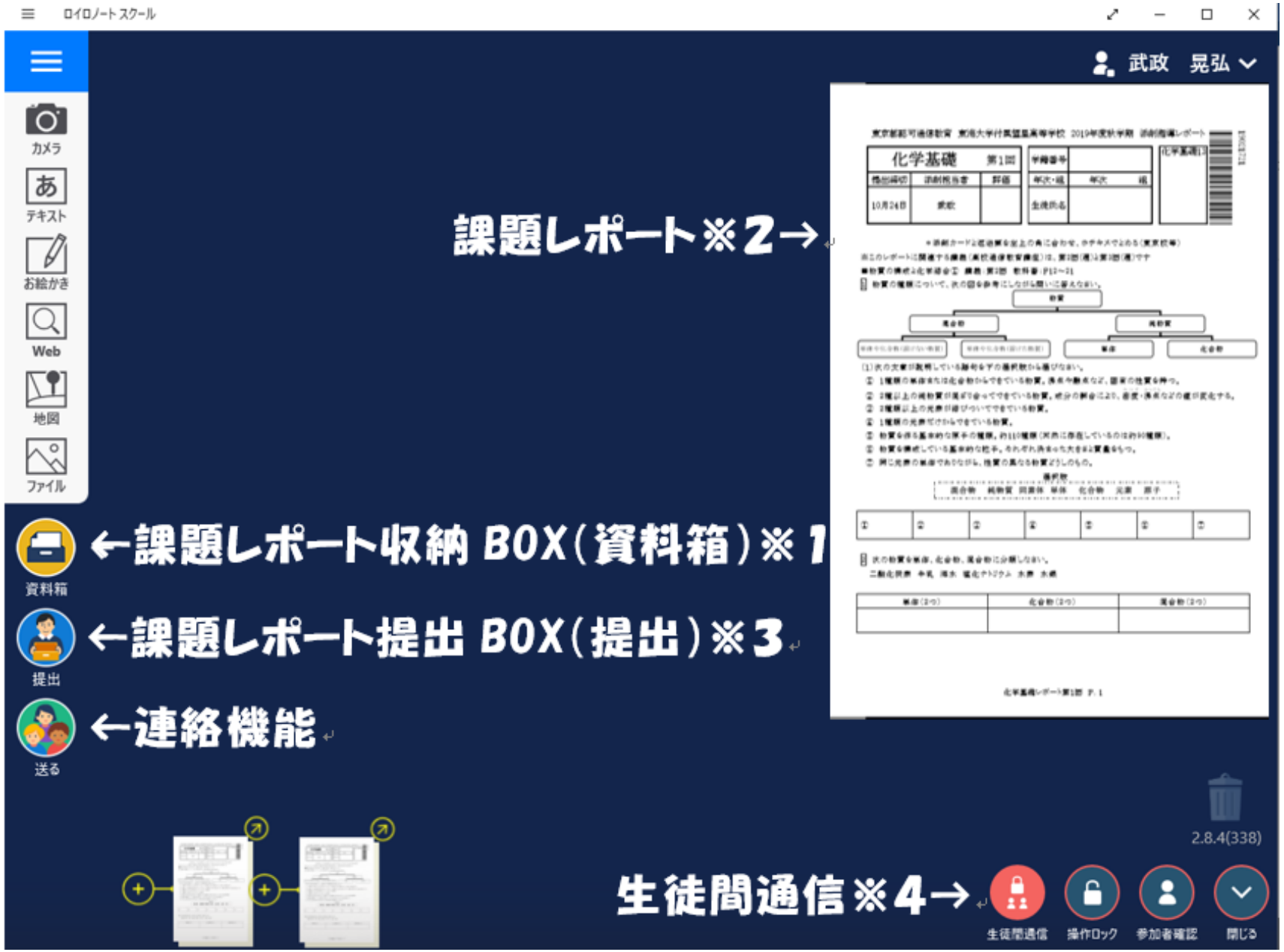




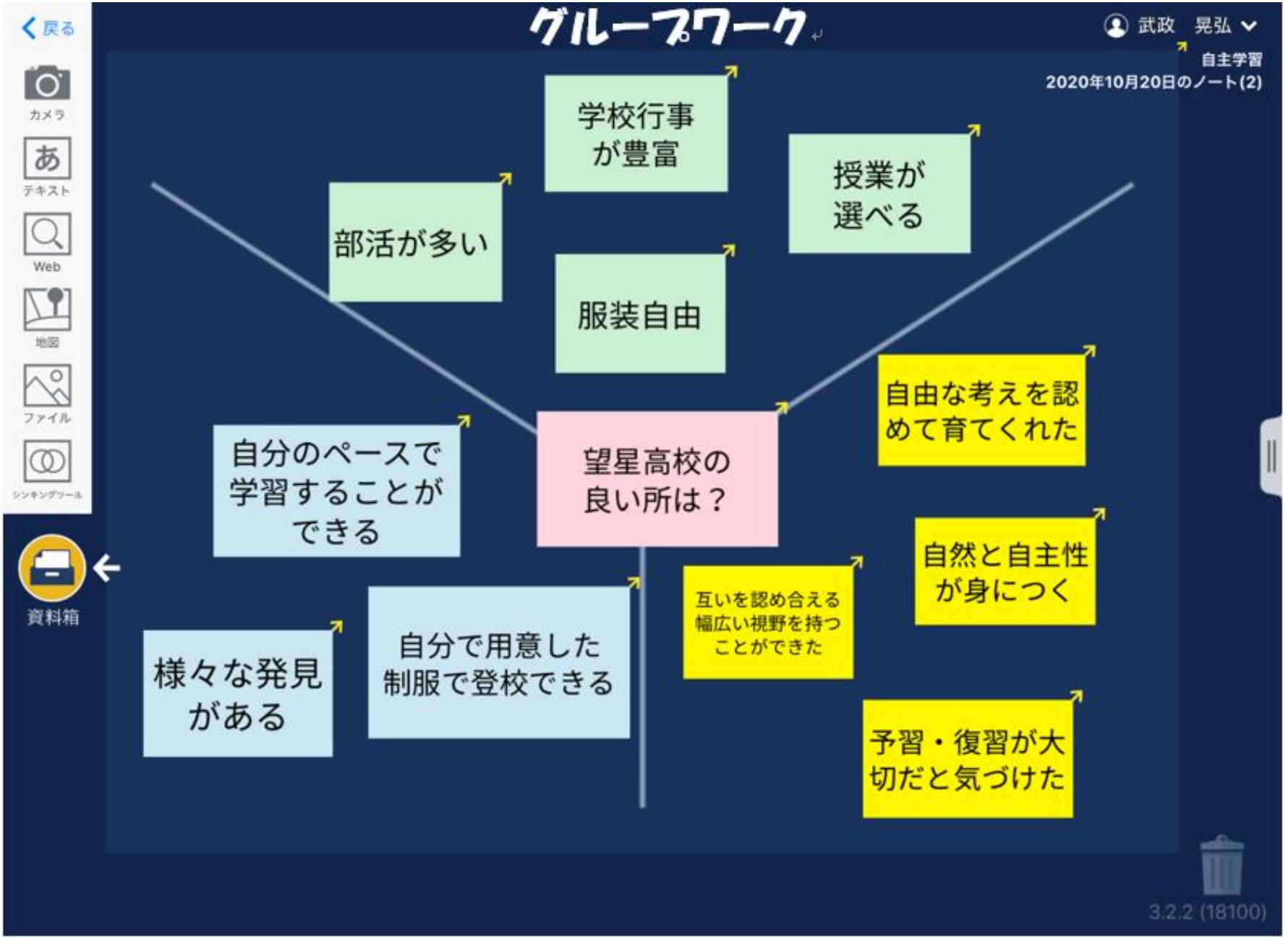


ICTを活用したオンラインツールの種類と課題

ツール名	使用法	メリット	デメリット
・Zoom Meetings ・Microsoft Teams ・Skype for Business	ライブ授業 ビデオチャット(会話) 面談 会議	・双方向 ・リアルタイム	・相手の状況によって作業が停止する ・長時間は集中力の低下 ・常時安定的なネット環境が必要
・Class ・ロイロノートスクール	動画配信 資料配信 課題・レポート添削 アンケート お知らせ発信 共通資料の共有 プリントの配布・回収 テキスト形式の質疑応答 生徒間の情報共有(ロイロ)	・双方向 ・教員生徒それぞれのタイミングで送受信できる ・相手の作業が途切れない ・自分のペースで学習に取り組める ・資料など一斉配信が容易	・即時に対応できない ・すぐに反応や回答が得られない



ロイロノートメイン画面


グループワーク
武政 晃弘
自主学習
2020年10月20日のノート(2)
戻る
カメラ
テキスト
Web
地図
ファイル
シンキングツール
資料箱
学校行事が豊富
授業が選べる
部活が多い
服装自由
自由な考えを認めて育てくれた
自分のペースで学習することができる
望星高校の良い所は？
自然と自主性が身につく
互いを認め合える幅広い視野を持つことができた
様々な発見がある
自分で用意した制服で登校できる
予習・復習が大切だと気づけた
3.2.2 (18100)

グループワーク